

# 安全利用(ゴールデンウィーク前)点検実施



近年、地域住民の環境への関心が深まり、河川・砂防設備等を利用したレクリエーション需要が増加し、加えてその利用形態の多様化が進んでいます。

そのような状況の中で、国土交通省 立山砂防事務所では、砂防設備とそれに隣接する公園施設等について安心して利用いただけるよう、おおぜいの人を訪れるゴールデンウィーク前と夏休み前の年2回、安全利用点検を実施しています。

平成25年度ゴールデンウィーク前の点検を4月17日(水)の行いました。点検箇所は、常願寺川水辺の楽校(本宮砂防堰堤周辺)、立山1号公園(藤橋左岸たもと)、千寿ヶ原緑地公園の3箇所を点検し、富山市、立山町、人・川ふれあい連絡会(小見小学校、地元自治会等)と協力して行いました。

積雪などにより、案内板や柵の破損している箇所や車輛の進入防止措置を講じる必要がある箇所があったことから、速やかに補修や対策を講じることとしました。



砂防堰堤天端へ繋がる開口部に立ち入り防止措置(鉄ピン、トラロープ)  
(千寿ヶ原緑地公園)



参加者17名での点検前の行程確認



案内板が積雪により破損し補修。  
園路出入り口部に車輛進入防止措置を追加  
(常願寺川水辺の楽校)



車止め損傷箇所に車輛進入防止措置を追加 (立山1号公園)